

# 専念寺通信

4月号 (NO.17) <http://sennenji.s296.xrea.com/>

4月に入り、桜がいっせいに咲き始めました。寒暖の差の大きい季節が終わり、いよいよ本当の春がやって来ました。専念寺のしだれ桜は、例年より3週間くらい早くご覧のように花がひらきました。

## ☆春の彼岸 ご報告

今年の春の彼岸は強風の日があり、雨降りの日があり、毎日天候が落ち着きませんでした。入りの18日から明けの24日まで大玄関の芳名帳に記帳してくださった檀家さまは213名にのぼりました。今年は新住職が毎日、受付で皆さまをお迎え致しました。私共の娘も、裏方の手伝いを毎日させて頂きました。受付には、週に3日勤務しているスタッフの渡辺幸弥も出ていました。大黒も時々顔を出させて頂きました。来月の『通信』に新旧住職夫妻とスタッフ渡辺5人の写真を掲載させて頂きます。

## ☆墓石のメジのゆるみ

彼岸の一週間、大玄関や墓地に掲示させて頂きましたが、地震にそなえて墓地のすべての墓石をほぼ一日がかりでチェックさせて頂きました。その結果、できるだけ早くずれやゆるみを強化したほうが良いと判断される檀家さまには郵便にてご連絡をさせて頂き

した。また、ふるい墓石は本来、石を積み上げただけのものも多く、次に大きな地震が来た場合には、石が滑るなどの可能性があります。お墓参りの際に、い

ま一度皆さまの墓石のメジがしっかりついているかご確認ください。疑問点など、なんでも私どもにお問い合わせ下さい。

## ☆古い塔婆について

塔婆立てにある皆さまのお塔婆は、原則、私どもではそのまま大切に残しております。ご法事などの際、新しいお塔婆をお立てになる時に古い塔婆を抜き取り、焼却炉の塀の内側に立てておいて頂ければ、私どもでお焚きあげを致します。なお、最近、このお焚きあげに関しても消防署の規則が厳しくなってきました。いま、専念寺では木材を再利用するためにチップにする会社と連絡を取り合っており、少しずつ時代の事情に合わせていく予定でございます。檀家さまからおあずかりしたさまざまなもの、読経しながら丁寧にお焚きあげしていた時代が尊いものに思える昨今です。

## ☆専念寺のファックス番号が変わりました

3月号の『通信』でもお知らせ致しましたが、専念寺のファックス番号が変わりました。法事の際のお塔婆申込みなどには、次の番号にファックスを頂ければ幸いです。03-6205-5860です。

春風によって花粉がたくさん舞っているようです。どうぞ皆さま、お身体を大切に、新しい季節をお過ごしくださいませよう。

平成26年4月1日 大黒

